

手洗器

E-WF / E-WG

施工説明書

■この度は、手洗器をお求めいただき、まことにありがとうございます。この施工説明書をよくお読みいただき正しく施工して下さい。

■本製品は、デザイン水栓柱S-10AS・S-34E/S-40KIに取り付ける、FRP製の手洗器です。



施工説明書の記載内容および製品の仕様は、品質改良のため予告なしに変更する場合があります。

安全上のご注意




ここに示した警告および注意は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、内容をよく理解して正しく施工して下さい。

■安全表示について

危害、損害の程度を警告・注意に分けて表示しています。

 警告	人が死亡する、または重傷を負う恐れがあることを示します。
 注意	火傷やけがを負う恐れや物的損害が発生する恐れがあることを示します。

図記号の種類と意味

 してはいけないこと。(行為の禁止)
 注意すること。(注意の喚起)
 必ず行うこと。(行為の強制・指示)

 **注意**

- 器具に工具等固いものを落としたり、引きずったりしないで下さい。傷がつく恐れがあります。
 - 器具に無理な力をかけたり、器具の上に重量物を載せないで下さい。破損の原因になります。
 - 落下等による衝撃を与えないで下さい。破損の原因になります。
 - 火気や熱源を近づけないで下さい。劣化や変形により、破損の原因になります。
 - ペンジン・シンナー・トルエン等の有機溶剤入りの洗剤は使用しないで下さい。塗装が剥がれたり、印刷が消えたり、部品が溶ける恐れがあります。
-
- 作業時は保護具を使用して下さい。けがをする恐れがあります。
 - ねじやボルトは確実に締め付けて下さい。落下の原因になります。
 - 排水は雨水枡等へ導水して下さい。
 - 定期的なお手入れをおこなって下さい。ステンレス排水管は耐食性に優れた金属ですが、お手入れをおこなうことで、腐食を未然に防ぐことができます。
 - 仕様の範囲内でお使い下さい。範囲外での使用は、器具の破損や性能劣化等の恐れがあります。

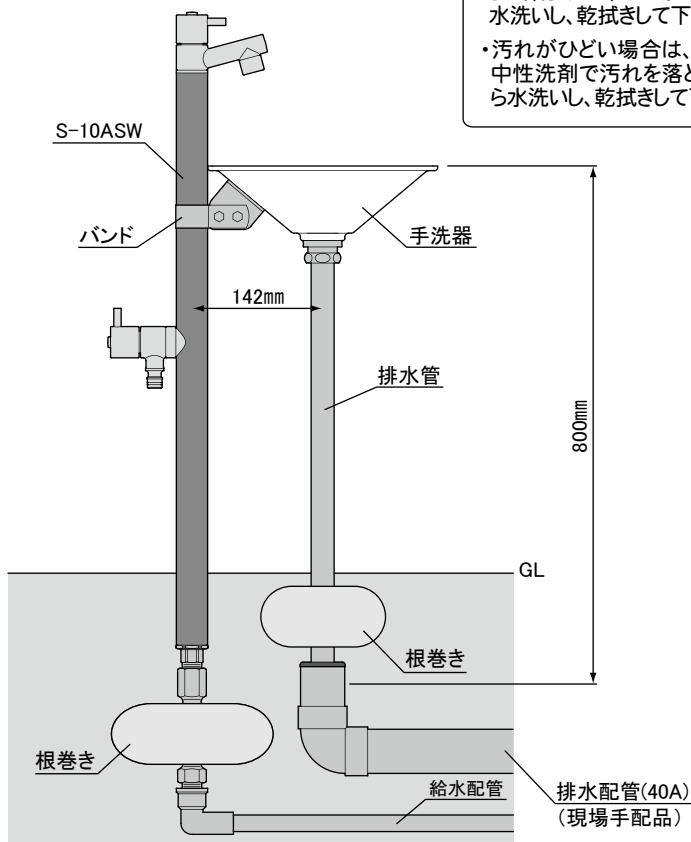
E-WF施工例と各部名称

■仕様

使用流体	水道水
使用温度	60℃以下
寸法	縦250×横250×高81 (mm)
重量	1.4kg

排水管のお手入れの際は

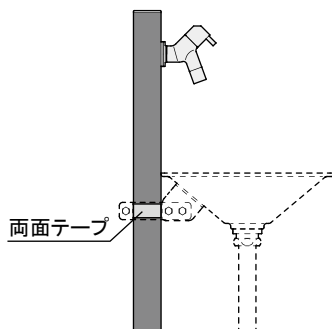
- ・汚れが軽い場合は、水で濡らした柔らかい布やスポンジ等で水洗いし、乾拭きして下さい
- ・汚れがひどい場合は、薄めた中性洗剤で汚れを落としてから水洗いし、乾拭きして下さい



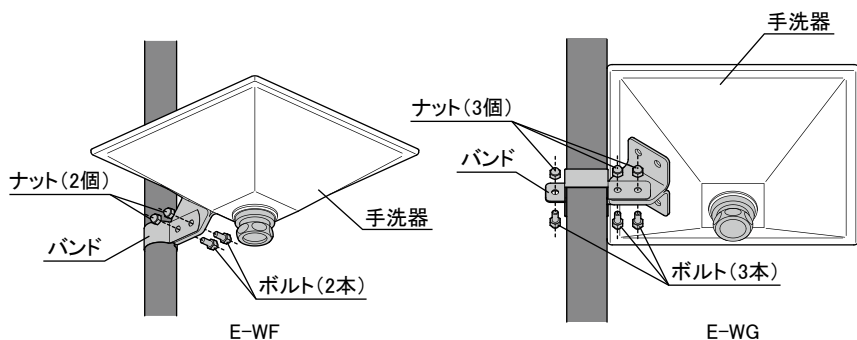
施工方法

1. 手洗器の取り付け

① 手洗器を取り付ける高さを決め、バンドをとめる位置に両面テープを貼り付けます。



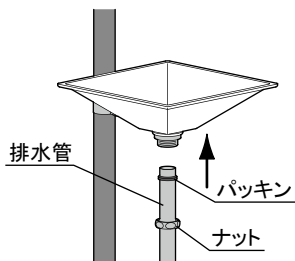
② 両面テープにバンドを取り付け、手洗器をはさんでボルト・ナットで固定します。



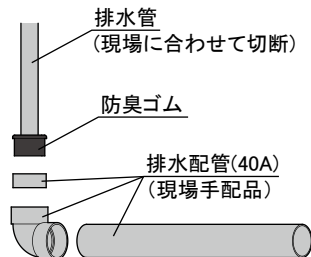
2. 排水管の取り付け

① 手洗器下部にあるナットとパッキンをはずして、排水管に通します。

② 手洗器の下から排水管を挿してナットで固定します。

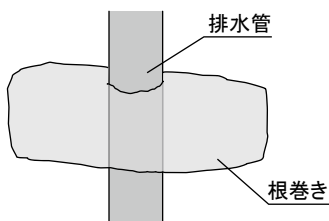


③排水管に防臭ゴムを通し、排水が雨水枡等へ導水できるよう配管して下さい。



3. 根巻き

排水管下部に、コンクリート等で根巻きをします。



手洗器のお手入れ方法

中性洗剤を使用して、やわらかい布やスポンジで洗って下さい。

❌ 酸性表示の洗剤、シンナー・ベンジン・アルコール類、漂白剤、クレンザー・みがき粉、殺虫剤等の薬品、ナイロンたわし・金属たわし・サンドペーパー等は使わないで下さい

❗ 石けん・シャンプー・リンスは洗い流して下さい

❗ 毛染め剤・カラーリンス等はすぐに洗い流して下さい

お問い合わせ先

■お問い合わせのときには最寄の支店・営業所まで次のことお知らせ下さい。

- ・製品名
- ・詳しい状況、内容
- ・その他、お気づきになられたこと
- ・施工日
- ・氏名、住所、電話番号

株式会社 外村製作所

支店・営業所／札幌・青森・秋田・盛岡・山形・仙台・福島・北関東・新潟・長野・甲府
ホームページアドレス <https://www.takemura-ss.com>

お客様ご相談窓口

フリーダイヤル



0120-107210

イーナフター

月～金 AM9:00～12:00 PM1:00～5:00